

## 埼玉県水産研究所の業務内容（研究補助職）

埼玉県水産研究所（加須市）は、養殖業と河川漁業の振興を図るため、水産に関する様々な試験研究と技術普及を行っています。

養殖業では観賞魚（キンギョ・ヒレナガニシキゴイ）の育種や食用魚（ホンモロコなど）の生産技術の開発と普及を、河川漁業では河川湖沼において魚を増やす技術の開発や関係団体に対する技術指導を行っています。

### ○養殖部門の試験研究

研究所内で飼育されている試験魚の飼育管理のほか、繁殖期には採卵作業に従事します。

主な業務は、試験池の清掃、給餌、魚の取り揚げ、選別、飼育機材の保守管理等で、通年で作業を行います。また、稚魚の飼育などでは、時間外勤務や休日出勤を要する場合があります。



◎キンギョの取り揚げ



◎飼育池の管理（底泥の攪拌作業）



◎網引き



◎金魚の選別

## ○河川漁業部門の試験研究

河川における魚類の採捕、研究用魚類の飼育管理、調査機材の保守管理等に従事します。

河川などの現地に出向いて調査等を行うことが多く、夏季や冬季でも屋外での作業が主で、ボートの操船のほか、ウェットスーツを着用して潜水調査を行うこともあります。作業内容によっては、時間外勤務や休日出勤を要する場合があります。



◎農業水路での地引網を使った魚の採捕



◎河川での生息魚調査



◎潜水調査



◎網漁具の手入れ